



# ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和7年2月5日  
文責:校長 江上 知男

実験の様子



## 「水育」で学びました！

1月31日(金)に、4年生で「水についての学習」が行われました。町教育委員会とサントリー九州熊本工場が連携し、嘉島の子どもたちに「水育」と称する学習の機会が提供されたのです。当日のテーマは「水の循環や森の働き」で、講師は、サントリーから派遣された方(松本さん)が務めてくださいました。「バサバサした荒れた土」と「フカフカした森の土」を見比べたり触ったりして違いを確かめ、さらに精密な実験道具で両方の土の水の浄化の違いを見せてくださいました。子どもたちは、土の違いをとおして、自然の力のすごさや大切さを感じていました。

「阿蘇地方に降った雨が地下水となって、嘉島の工場でくみ上げられ、飲料として手元に届くまでには約20年程の歳月がかかる」とのこと。水道栓をひねれば「ミネラルウォーター」が無料でいつでも飲める私たちは、本当に恵まれた環境に住んでいることを、改めて感謝させられました。

この「水育」は、今後様々な学習展開が予想されます。学校としても、大きな期待を寄せています。次代を担う子どもたちが、嘉島の宝である「水」を大切に思う人に育って欲しいと願うばかりです。

## 「昔遊び」を体験しました！

2月4日(火)に、1年生がいわゆる「昔遊び」を体験しました。地域の方々約15名が学校に来て、子どもたちに手ほどきをしてくださいました。内容は、「おじやめ」「竹とんぼ」「竹馬」「竹でっぽう」「竹ぼっくり」「カルタ遊び」等々でした。

子どもたちにも地域の方々にも、楽しそうな「笑顔の輪」が広がっていました。当日は、雪が舞うような寒い天候でしたが、交流の様子を見て、心がホッコリ温かくなりました。寒い中に、わざわざ学校に足を運んでいただいた地域の皆さん。本当にありがとうございました。またお願いします。



竹馬できた！

スライドの一部

A、はっきりと「私は薬物はしない」と断ることが大切です。

●薬物を勧めてくるような仲間には、初めから近づかないこと

●普段から服装や態度を整え、相手につけこまれないようにすること

## 「薬物乱用防止教室」を開催！

2月4日(火)、6年生を対象として防止教室を開催しました。講師として、御船警察署生活安全課(椎葉さん)に来ていただきました。映像等を使って、「薬物の恐ろしさ」「誘われたときの断り方」等を具体的に話されました。子どもたちの感想を読ませてもらいましたが、「薬物が体・心・脳などに強く作用し、結果として人間らしい生活を奪ってしまうこと」は、ものすごく印象に残ったようです。

近年、市販やネットで手に入るかぜ薬等を大量に摂取する薬物乱用(オーバードーズ)が、小学生にも広がり始めていると聞きました。薬物は、私たちの身近にあります。学校・家庭・地域が連携して、子どもたちが将来絶対に薬物に手を出すことがないよう、考え方や情報を共有していきましょう。